

2012年5月25日

真空ガラス「スペーシア®」の増産について

日本板硝子株式会社

当社が世界で唯一量産販売しております真空ガラス「スペーシア®」は販売好調につき、かねてより増産を図ってまいりましたが、このたび増産設備対応が整いましたのでお知らせいたします。

2010年1月に住宅エコポイント制度がスタートして以降、断熱リフォームへの注目度が高まり、当社の「スペーシア®」も順調に販売を増やしています。2012年3月期の販売数量は、2010年3月期に比べて約2倍となりました。2011年11月より2回目の住宅エコポイント制度がスタートしており、今後も順調な販売数量の増加が見込めることから、生産体制の拡充を図ってまいりました。

建築用ガラスの製造販売を手掛ける当社100%子会社の日本板硝子ビルディングプロダクツ株式会社（千葉県市原市、代表取締役社長 鈴木隆）の生産工場である竜ヶ崎センター（茨城県竜ヶ崎市）において真空ガラス「スペーシア®」の製造設備を1ライン増設致します。これにより最大生産能力は約2倍となります。当設備は本年6月より本格稼働する予定です。

また新設備導入により、これまでの最大製造寸法を超える3m×2m※の大幅面積でのご提供が可能となります。店舗等の大開口部への御採用も可能となり、新たな需要が期待されます。

※ 3m×2mへの寸法拡大は「スペーシア®」の呼び厚さ10.2ミリ品について実施予定です。

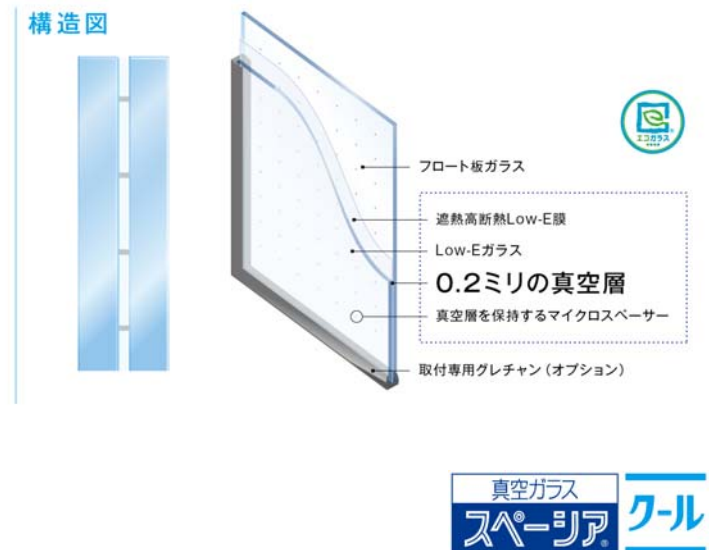
これらの対応により、当社のエコガラス販売において占めている真空ガラス「スペーシア®」の比率は約10%から20%に拡大を今後見込みます。

以上

【お問合せ先】

日本板硝子株式会社 広報・IR部 03-5443-9477

【スペーシア® クール構造図】



(ご参考)

真空ガラス「スペーシア®」は日本板硝子が世界で初めて実用化した高性能の断熱ガラスです。2枚のガラスの間に0.2mmの真空層を閉じ込めることによって、一枚ガラスの約4倍、複層ガラスの約2倍の断熱効果を実現した製品で、1997年10月発売以来、好評をいただいております。

【性能比較表】

本年6月1日より遮熱性能を高めた新製品「スペーシア®クール」を発売いたします。

	呼び厚さ (ミリ)	ガラス構成(ミリ)			可視光透過率 %	紫外線カット率 %	熱貫流率 W/m2K	日射熱カット率 1-η
		←室外側ガラス	室内側ガラス→					
スペーシア クール	6.2	Low-E3	真空層0.2	FL3	68.0	69.7	1.2	0.51
スペーシア (参考)	6.2	Low-E3	真空層0.2	FL3	78.5	63.3	1.4	0.35
複層ガラス (参考)	18	FL3	空気層12	FL3	81.8	42.4	2.9	0.21
一枚ガラス (参考)	3			FL3	90.1	27.5	6.0	0.12

- ・可視光透過率 : 可視光透過率が大きいほど、採光性能が高くなります。
- ・熱貫流率 : 室内外の温度差によって、ガラスを通過する熱量です。
熱貫流率が小さいほど断熱性能に優れています。
- ・日射熱カット率 : ガラスに入射した日射熱が、室内側に流入する割合です。
日射熱カット率が大きいほど、日射を遮へいます。